

はるかせ

やまゆり荘

第 72 号
平成 30 年 8 月 1 日
社会福祉法人
春風会

〒 377-0433 群馬県吾妻郡中之条町折田 2515 TEL.0279 - 75 - 6517

そば打ち

6 月 23 日、そば打ちの先生である齊藤乃理様を講師にお招きし、評議員の町田孝江様、あんしん介護相談員の吉澤幸一様、須永冷子様、ひまわりグループの皆様にご協力頂き、そば打ちを行いました。

たくさんの利用者様が見学に来て頂き、そば粉 100% ですよと伝えると、利用者様からは凄いね、いい匂いだねという声がありました。そば打ちするには体力がいるようで、下半身に力が入らないとしっかりこねることはできません。齊藤先生に手伝って頂き、利用者様の応援で今年も上手に仕上がりました。

・・・が、そばを切るのが難しく、齊藤先生はストーンストーンといいリズムで見事に切っていましたが、私が切ったそばは今年も変わらず「うどん」になってしまいました・・・。

ゆでてもそれは変わらずでしたが、味はとても美味しいそばでした。ひまわりグループの方と職



員とでてんぷらも揚げ、昼食時に各グループにそばと一緒に提供しました。そば、天ぷら共に大好評だった様です。おかわりした方もいたようで作り手としてはとても嬉しかったです。

今年もたくさんの方のご協力を頂くことでそば打ちの行事ができました。感謝致します。ありがとうございました。

特養生活相談員 加部 愛

食中毒について

防食 3原則 毒則予

- ・細菌をつけない（清潔・洗浄・手洗い）
- ・細菌を増やさない（温度管理、調理後はすぐに食べる）
- ・細菌をやっつける（中心部まで十分な加熱）

1 年を通して食中毒は発生していますが、細菌が原因となる食中毒は夏場の 6 月～9 月に多く発生しています。

食中毒を引き起こす細菌は湿気を好むため、気温が高くなり始め、湿度も高くなる梅雨時期に、細菌による食中毒が増えます。

食中毒を防ぐには、細菌を食材に「つけない」、食べ物に付着した細菌を「増やさない」、食べ物や調理器具に付着した細菌を「やっつける」とい

う 3 つの事が原則となるので、正しい手洗い、清潔な環境での調理、中心部までしっかりと加熱をする事が大切です。

また高齢者は免疫機能が低下している為、食中毒になりやすく重症化となる恐れがありますので、日常生活の中で細やかな事に気をつけて暑い夏を元気に乗り越えましょう。

食事係 萩原 正光

のぞみグループ

新緑ドライブ



5月21日、今年も新緑ドライブをしました。たけやまの鯉のぼりを見ながら高山の道駅に行きました。利用者様の自宅があった場所を指さし「懐かしいな～いいところだったんだよ、また住みたいもんだ～」と車の中でも色々思い出しているようでした。微笑みながら語る姿は、嬉しさと切なさが混ざりあっているような表情に見えましたが、私は、ご利用

者様からお話を聞かせて頂いたりしてとても心に残る場面になりました。

ご利用者様の普段には見られない笑顔や表情、元気な声を見たり聞かすることができました。ご利用者様の新しいパワーを発見できるような行事をして行きたいと思います。

のぞみグループ 宮崎 裕代

めぐみグループ

サマーコンサート



七月十四日、今年もサマーコンサートが開催されました。毎年、お世話になっているソプラノ歌手の加藤万吏乃様、ピアニストの有賀さつき様による講演が行われました。懐かしい曲からリズム感あるノリのいい曲まで、様々な歌を歌って頂きました。美しい歌声と美しいピアノの音色がホール中に響き渡って、思わずうっとりしてしまいました。リズム

感のいい曲には楽器を使ったり、手や足を使って歌にあわせて、リズムをとったり、ご利用者様もとても楽しそうに参加されていました、素敵な歌声とピアノ演奏をありがとうございました。また、暑い中、加藤様、有賀様、来荘して頂き、ありがとうございました。

めぐみグループ 飯野 春奈

なごみグループ

運動会

6月6日に運動会が行われました。当日はあいにくの天気であり、室内で行う事になってしまいましたが天気には負けない位あつい時間となりました。

元気な選手宣誓を行った後はケガをしないように職員も一緒にラジオ体操を行います。まずは玉入れから始まりました。『はじめ』の合図の直後に一斉に玉を入れ始めます。一気に玉を入れる方もいれば一個一個丁寧に投入する方もおり、周りの声援も多くとても盛り上がる玉入れでした。

パン食い競争は利用者様全員参加して頂きました。上手にパンを取り1着でゴールする方もいれば、思うように取れず苦戦している方もおり、楽しんでいる様子が伺えました。短い時間ではありましたが久々に身体を動かし楽しい時間を過ごせました。パン食い競争でとったパンはその後のおやつで美味しくいただきました！！

今後も季節に合った行事を行い日々の生活



の中に少しでも刺激となるような時間が作れればと思います。これから暑くなるのでこまめに水分を摂っていき脱水や熱中症にならないよう過ごしていきたいと思います。

なごみグループ 鈴木 新菜

ケアハウス

そうめんの日



7月23日、やまゆりではそうめんの日を行いました。

夏真っ盛り、キラキラしたお天気になった大暑の今日はそうめん日和になり、食事室では大量のそうめんを朝からゆでてひんやりと冷やし、食事室以外の職員も朝からご利用者様の食べやすいサイズに野菜をきざみ、サツマイモに茄子の天ぷら、玉葱に桜エビ、コーン等のたっぷり入ったかきあげをご利用者様全員が夏を感じ楽しく心ゆくまで食べられるようお昼ギリギリまで沢山あげました。

連日、酷暑が伝えられ冷房のきいている施設内ですら窓から見える日射しに夏の暑さを

感じる今年。

涼しく過ごしやすい室温になっている室内から夏らしい空を見上げ、ひんやりとした揚げたての天ぷらはとても食欲がそそられる様子で皆様とてもニコニコで美味しそうに召し上がっていらっしゃいました。

ケアハウスでも「おかわり！」と天ぷらを口に入れた瞬間次の天ぷらのおかわりの催促が上がったり、普段は食の細い方もペロリと一皿食べる事が出来たりと大好評で終わったそうめんの日。

酷暑のつづく毎日ですが、ご利用者様の楽しい夏の思い出になれたかな？と、皆様の食欲に職員も笑顔になれた夏の日になりました。

ケアハウス 蟻川小百合

デイサービス

デザート
バイキング

5月22日から24日の3日間行いました。利用者様の皆様にケーキバイキングの日にちごとに2種類のケーキから選んで頂き、食べて頂きました。利用者様から「どれにしようかな。」や「これは美味しい。」との話を頂き、「またお願いね。」という言葉と共に笑

顔であふれていました。

また機会がある時には、選んで食べて頂くようなことを実施して皆様の笑顔を増やしていけたらと思います。

デイサービス生活相談員 石坂 浩希

地域公益活動推進室

社会福祉法が一部改正され、社会福祉法人に地域貢献事業の実施が義務付けられました。これに伴い、当法人では「地域公益活動推進室」を新設しました。「社会福祉事業・公益事業を行うにあたって提供される」、「日常生活・社会生活上の支援を必要とする者に対する」、「無料または低額な料金で提供される」という3要件をすべて満たす、「地域に公益的な取り組み」（福祉サービス）を行うことが求められています。

例えば、介護保険外の生活支援サービスや在宅支援事業であり、介護保険制度外の通院支援、外出支援、見守り支援、買い物支援、家事支援（ゴミ出し、洗濯、電球の交換）、入浴支援、配食、入退院手伝い、移動支援、居場所作り）等々です。

しかし、難しいのは、誰でもが対象にはならないことです。通院、外出、買い物といったも

のでも、自分で行えたり、他者の力を借りて行えたりする手段を持っている方々は対象にならないのです。様々な難しい部分もありますが、学びを深め、地域に根差した社会福祉法人として、地域に必要な公益的な活動を行っていかうと思っています。よろしくお願いいたします。

地域公益活動推進室
室長 下前 剛次



第
19
回

やまゆり荘 納涼祭

- ★ 平成30年8月26日(日)
- ★ 午前10時30分～午後12時00分
- ★ やまゆり荘駐車場にて



今年も納涼祭の時期がやって参りました！
アトラクションに模擬店、沢山の笑顔をご用意して皆様
のご参加、お待ちしております☆
是非、お誘い合わせてご来場下さい！

編集後記



今年は、関東地区は好天に恵まれ、6月下旬に今までに無い早さで梅雨が明けてしまい、7月に入ってから太平洋高気圧が日本のほぼ全域に居座り35度以上の猛暑が続いています。西日本では豪雨で多数の犠牲者が出るという大惨事に心が痛みます。まだまだ暑い日が続き熱中症が心配されます。

体調の変化に注意し、こまめに水分摂取に心がけて暑い夏を過ごしましょう。

看護チーム 橋詰 正雄